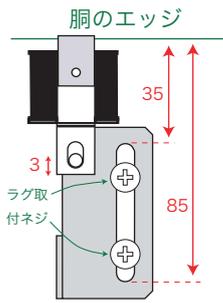


DS-1 取扱説明書

2010.4/22 バージョン



【1】 取付方法と調整方法

ボルトを受ける金具【ラグ】を胴に止めるネジが、胴の内側にあり、いろんなタイプがありますが、大体ネジの太さはM4～M6迄、数は1～2個。エッジからの距離は35mm～85mmに納まる範囲である事を想定し、この金具は製作されました。更にL字型ジョイントを逆転させたり、長ナットをネジ止めて工夫する事



により、上の写真の様に、取り付ける事も可能です。ラグのネジを一回外し、取付金具をラグのネジで締め付けて、DS-1本体を固定します。取り付け時は、シールド缶ジャックを一回取り外して下さい。そしてアーチ型に反って取り付けられている金属板【共振磁性体】のアーチ部がヘッドにちゃんと押し付けられ、且つ立方体のピックアップ本体部が、ヘッド面に当たらない高さ=1.6mm程度アーチが突き出るように、設置します。下の写真が、胴から突き出した感じです。

- 1 -



L字型ジョイントのピックアップ本体取付ネジ穴の長丸3mmを用いて、ヘッドの振幅幅とチューニングに合わせて、位置の微調整を行って下さい。ラグのネジに固定が完了してから、左の写真の様にシールド缶ジャックを逆側から取り付けます。

DS-1は全て一体型になっておりますので、シールド缶ジャックの場所に、ストレートプラグが入らない場合が多いので、なるべく左写真のように、L字型プラグを使用して下さい。

DS-1は、単一ヘッドのドラムに取り付ける専用となっております。もし両面ヘッドのタムとかに使用

したい場合、裏面ヘッドにプラグが通る程度の穴を空けて、シールドケーブルを通しましょう。裏面ヘッドに穴を空けたくない人は、DJ-1を使う事を推奨します。

DS-1は、ハードケース、ソフトケース内に納まり、ドラムに取り付けたままに出れます。

DS-1のシールド缶ジャックからL字型モノフォーンプラグのシールドケーブルでアンプ、エフェクタ、ミキサー、専用オーディオインターフェイス等、音調整部に繋いで下さい。

最後に、Highleads用MOTUオーディオインターフェイスに挿し込む場合は、バスドラムはアナログイン1、ハイタムをアナログイン3、ミッドタムならアナログイン4、ロータムならアナログイン5に挿し込む事により、好適な調整音となります。

- 2 -

DS-1 製品保証書

ご購入時に販売店より発行された領収書を、本保証書と共に、大切に保管して下さい。

正常な使用の元、ご購入より一年以内に修理が生じた場合、本保証書と販売時の領収書を提示する事により、購入された販売店様経由にて、無償修理をさせていただきます。

但し、乱暴な扱い、本取扱説明書で禁止されている使用により生じた故障、分解改造等、故意に為された破損に対する修理及びサポートは、一切行いません。又、輸送、移動、落下、火災、風水害、地震等に由り生じた故障も対象外とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。お願い申し上げます。

製造元	: 株式会社ハイリーズ
所在	: 東京都八王子市裏高尾町 190 番地 5
電話	: 050-3391-9719
ホームページ	: http://highleads.jp/
お問い合わせ先	: master@highleads.jp

【2】 音の処理に関して

音の処理は、個人の好みで別れる部分ですが、特徴としては、ピックアップで収録された音は、中音部が張っており、高音部が小さくなっている為、中音部 (500Hz～900Hz) を下げると良いかもしれません。

更に低音を持ち上げると、ドラムの残響音を強調出来ます。

細かい設定が可能な場合、バスドラムは40Hz～100Hz。ロータムは80Hz～140Hz。ミッドタムは120Hz～180Hz。ハイタムは180Hz～240Hz

辺りを持ち上げてみると、良い残響音を見つけやすいかもしれません。高音部は、スネアの様に、スナッピー音を強調したい場合は、5kHz～9kHz 辺りを上げると良いですが、普通のドラム類は好みで別れると思いますので、自分でいろいろと弄ってみて下さい。

【3】 注意事項

1. 共振磁性体は薄い金属板ですから、横から強く指で持ったまま指を移動すると、指が切れる場合があります。くれぐれも取り扱いには慎重にしてください。
2. 電源アダプター、電源ユニット、蛍光灯等が近くにあると、ピックアップがノイズを拾います。ノイズの原因となるものからは離しましょう。
3. ピックアップ本体は、絶対に分解しないで下さい。
4. ピックアップ本体に、テープ補強をしておりますが、音質に影響はありません。
5. ユニバーサル取り付け金具の寸法的に、そのまま良い位置に行かない場合でも、L字型のジョイントを逆にしたり、ネジや長ナット等で補強する事により、ベストな位置に、Highleads マイクを設置出来る場合がありますので、いろいろと工夫して取り付けしてみてください。

- 3 -